

9月補正予算の主な事業

市議会9月定例会は9月3日から26日までの24日間の会期で開かれ、条例案・補正予算案などが議決されました。一般会計の補正額は1億2,960万円で、補正後の予算額は557億8,048万円となりました。補正予算のうち、主な事業をお知らせします。

詳しくはこちら▼



問合せ 市庁舎本館3階 財政課 Tel.0897-52-1272

防災・減災

家具等固定器具などの購入を支援

150万円

8月に発生した日向灘を震源とする地震に伴う「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」の発表など、地震災害に備えることの重要性に対する意識が高まる中、市民が南海トラフ地震から命を守るための備えを促進するため、家具等固定器具などの購入に対し助成を行います。
※詳細は21ページ

交通安全対策

カーブミラーの修繕・撤去

691万円

道路利用者の安全性を確保するため、令和6年5月に実施した小学校指定通学路のカーブミラー緊急点検において、撤去・修繕が必要と判断された79基について修繕などの対応を行います。



▲修繕などを行い、安全性を確保します

学校教育

学校施設の躯体健全化を実施

2621万円

児童生徒の安全安心を確保するため、老朽化の進行具合の著しい学校施設の外壁改修や耐震補強工事などを計画的に実施し、学校施設の躯体健全化を進めます。
実施期間
令和6年度～令和11年度



▲老朽化が進む学校施設の躯体健全化を図ります

地域文化

27年「新・日本のうた」公開収録を開催

242万円

合併20周年記念事業として、NHK松山放送局との共催で「NHKBS 新・日本のうた」の公開収録を開催し、数々の名曲を鑑賞できる機会を創出します。

開催予定日

令和7年1月16日(木)

場所 総合文化会館

農業振興

果樹農業の生産基盤強化を支援

1040万円

未来型果樹園の創造とブランド果実の安定供給による儲かる果樹農業の確立を目指すため、農業協同組合が行う生産基盤強化に必要な設備、機械の導入に要する経費の一部を助成します。

実施事業者

J A東予園芸・J A周桑



▲設備や機械の導入を支援します

農業振興

水田農業の競争力強化を支援

3740万円

水田農業の競争力強化を図るため、農業協同組合などが行う県産米の競争力強化、麦・大豆などの生産性向上、地域生産体制の強化に向けた取り組みに要する経費の一部を助成します。

実施事業者

J Aえひめ未来・J A周桑・認定農業者（市内6経営体）

林業振興

有害鳥獣捕獲体制を強化

130万円

有害鳥獣捕獲の担い手が減少傾向にある中、地域の有害鳥獣捕獲体制を強化することにより、農林作物被害の軽減を図るため、猟友会による捕獲隊の組織化促進に要する経費を助成します。

事業主体

市内猟友会

対象経費

狩猟免許更新手数料・猟友会費

災害復旧

農地農業用施設を復旧

1894万円

土地改良区などが管理する農地農業用施設について、令和6年5月および6月に発生した豪雨により被害を受けたことから、農地の石積み復旧や水路復旧などを行います。

対象箇所

○農地

8カ所（福成寺ほか7カ所）

○農業用施設

水路5カ所（広江ほか4カ所）・農道3カ所（飯岡ほか2カ所）